



発行：京都府立峰山高等学校広報担当 所在地：京都府京丹後市峰山町古殿 1185 番地
Tel:0772-62-1012 Fax:0772-62-1013 www.kyoto-be.ne.jp/mineyama-hs/

産業工学科3年 工場見学



6月11日(木)、産業工学科3年生は午前中は全員が福知山の長田野工業団地にある(株)GSユアサ様へ、午後は機械系統が三菱自動車工業(株)パワートレイン製作所様へ、デザイン系統が京都市美術館へそれぞれ見学に行かせていただきました。(株)GSユアサ様では鉛のインゴットから鉛粉を作る過程から自動車用バッテリー(鉛蓄電池)ができるまでの製造工程を中心に見学させていただきました、周辺への環境配慮など企業の取組や、アイドリングストップ車用バッテリーなどの説明を受けました。三菱自動車工業(株)パワートレイン製作所様では、エンジンの製造工程を見学させていただくとともに、市街地にある企業としての地域住民への配慮や、災害防止への取組等についての説明を受けました。デザイン系統は初の試みとして多くの美術作品に直に触れることで感性を磨くために京都市美術館の見学を行いました。両系統の生徒ともにそれぞれが有意義な1日を過ごすことができました。近づいてくる進路実現に向けて、今回の見学が新たな気持ちで臨むために意義あるものであったことを期待します。



進路実現を目指して(3年生の取組)

3年生分野別進路説明会

4月30日(木)に、3年生対象の分野別進路説明会を実施しました。本校の進路指導部教員をはじめ、外部からも講師をお招きして、分野ごとの動向、進路先の選び方、選抜方法、そして希望進路の実現に向けた取組へのアドバイスなど、具体的な説明を受けました。受験という言葉がいよいよ間近なものとなり、生徒の眼差しにも真剣さが増してきました。仲間同士の切磋琢磨を通じて、学年全員の進路実現に向けて決意を新たにすることができました。



3年生就職希望生徒「面接ガイダンス」

3年生の就職希望生徒への「面接ガイダンス」を、6月5日(金)と6月10日(水)の放課後、L.L教室で実施しました。2回とも、京都IT会計法律専門学校の唐澤正人先生を講師にお迎えしました。1回目のガイダンスでは、面接の基本的な動作を中心に指導していただきました。立っているときの姿勢、礼の仕方、入室から席への移動、退室の動き等を、繰り返し練習しました。一人ひとりが、主体的に、機敏に動く形で練習が行われました。皆、よく集中して取り組んでいたと思います。2回目のガイダンスは、面接の質問に対する答え方を中心に指導していただきました。生徒が面接官の役と受験生の役を交互にしなが、そして相手役も何度も交替しながら声を出し合いました。質問に対して、まだ適切に答えるところまではいきませんが、いい勉強になったと思います。今後の面接試験に向け、さらに練習を重ねてほしいです。



3年生国立推薦説明会

6月18日(金)の放課後、山川大学准教授・山崎裕正先生をお招きして、3年生を対象に進路説明会を開きました。山崎先生に御指導いただくのはこれで7年目となり、遠方にも関わらず峰高まで来校いただき、国立大合格の秘訣を教えてくださいました。今年度も、推薦・AO入試で試験官が重視する「行動する力」「考える力」「伝える力」を磨く必要性や、志望理由書の書き方、面接の受け答えや小論文の書き方のツボなど、大学入試に直接関わっておられる立場から、何が重視されるのか具体的な例を交えて説明していただきました。今後、自分の志望する専攻に係わる本を読んだり、直接足を運んで現状と課題を取材したりするなど「行動」を起こすことを強調され、講座終了後も居残って山崎先生からいろいろなアドバイスを受ける生徒も多数見られました。夏休みが終わるまでにどれだけの「行動」を起こすのか、それが志望理由や面接・小論文の内容を深めるものとなります。自分の志望へのこだわりをより明確なものにして欲しいと思います。



○夏休みに以下のような行事を予定しています。

- 7月21日(火)～7月27日(月) 3年夏季進学講習Ⅰ期
- 7月27日(月)～7月31日(金) 1・2年夏季進学講習Ⅰ期
- 7月28日(火)～7月30日(木) 1年学習合宿
- 7月28日(火)～8月3日(月) 3年夏季進学講習Ⅱ期
- 8月18日、19日・8月24日(月)～8月26日(水) 3年夏季進学講習Ⅲ期
- 8月24日(月)～8月26日(水) 2年夏季進学講習Ⅱ期

そのほかに、模擬試験などがあります。長い夏休みが充実したものになるように、計画的に過ごしましょう。

進路講話(1年生の取組)

6月4日(木)7限目に1年生対象の進路講話を行いました。2年次でのコース選択に向けての説明の後、教育実習生と事務部の西村主事から講話がありました。自分たちの高校時代や大学での生活、今、やっておくべきことなどの話がありました。



交通マナー向上と挨拶運動

6月26日(金)に、第2回交通マナー向上と挨拶運動を行いました。当日は雨が降る中、傘を差しながらの呼びかけになりましたが、PTA役員・警察の方々とともに生徒会執行部と生徒会交通委員が、登校をする生徒たちに挨拶をしていました。



部活動報告

・陸上競技部 京都府予選5位
平成27年度全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会出場
女子やり投 中村風花さん(2年・峰山中出身)

・体操部
平成27年度全国高等学校体操競技・新体操春季選手権大会両丹予選1位通過 府大会出場

・バレーボール部
平成27年度全国高等学校総合体育大会両丹予選ベスト4 府大会出場

・バスケットボール部(男・女)
平成27年度全国高等学校総合体育大会両丹予選ベスト4 府大会出場

・バドミントン部
平成27年度全国高等学校総合体育大会両丹予選両丹5位 府大会出場

・京都府大会出場：サッカー部、ソフトボール部
剣道部(個人戦出場)

・写真部 舞鶴市展 [U-22審査員賞]
大森有紗さん(3年・久美浜中出身)

・吹奏楽部
6月20日(土)に第32回京都府高等学校総合文化祭音楽部門「北部発表会」(京都府高等学校文化連盟主催)に出演しました。1年生にとって初めてのステージとなりましたが、温かみのある演奏を披露することができました。



プラスワンスタディ

峰山高校では、京都府丹後教育局主催の「プラスワンスタディ」(小学生の学習支援ボランティア)に毎年、多くの生徒が参加しており、今年度も57名の生徒が登録しています。



6月12日(金)に京丹後市立吉原小学校で第1回が実施され、3年生22名が参加しました。生徒たちは3年生から6年生までの四つの教室に分かれ、児童の算数学習の丸付けや問題の解説など、約30分間の活動に取り組まれました。生徒が教室の中を回って積極的にコミュニケーションを取り、児童の目線に合わせて教えている姿はほほえましいものでした。このような経験を重ねることがそれぞれの進路選択に生かされることを期待しています。



リレーメッセージ



For me, the hardest part of learning a language is finding the motivation to learn the language. The concept of motivation is bizarre... sometimes it is there... sometimes it isn't. It is about as predictable as the weather... not very.

So I understand why a lot of you lack the motivation to study English. When you are learning the language simply for the soul purpose of passing an exam it is no wonder it lacks a certain appeal.

So please take a moment and try to look at English as a skill rather than an exam, maybe then you will discover how useful it is.

Research papers over various disciplines, from around the world, are primarily written or translated into English. Your wealth of knowledge would increase dramatically if you had the ability to access and understand this research.

How about YouTube? Imagine how many more videos you could watch and understand if you just studied English that little bit harder. You would be able to communicate and share your opinion with people from around the world.

I have a challenge for you: put down your English textbook for one day and forget about the exam you need to pass. Use this time to discover the true utility of English from your own experiences by communicating with the increasing foreign population of Kyotango.

Discover how great it feels to communicate in a foreign language and self-motivate yourself to learn English. Most importantly discover that English is not just an exam, but a skill.

Jewel Jennifer

私にとって、言語学習の一番難しいところは言語を学ぶためのやる気を見つけることです。やる気というものは、奇妙なものです。時々やる気になったり、ならなかったり・・・それは天気にたいに予測できないものです。

だから、私はなぜみなさんの多くが英語を勉強するやる気が欠けているのかを理解できます。試験に受かることだけを目標にして学んでいると英語学習へのはつきりとしたやる気が持てないのも当然です。

受験英語というよりも技能として、英語を考えてみてください。そうすれば、多分どれくらい英語が役に立つかわかるでしょう。

世界中の様々な学問の研究論文は主に英語で書かれていたり、英語に訳されています。もしあなたが研究内容を入手し、理解する能力があれば、知識が劇的に増えるでしょう。

ユーチューブはどうでしょう。どれくらいたくさん人の映像を見ることができ、それを理解できるか想像してみてください。もう少し努力をして英語の勉強をすれば、世界中の人々と意志疎通ができて、みなさんの考えを伝えることができるでしょう。

私はみなさんに課題を与えましょう。一日、英語の教科書を脇に置いて、あなたが合格する必要のある試験について忘れてみましょう。そして京丹後市に増えつつある外国人たちと会話をするという経験を通して本来の英語の実用性を発見する時間にあってください。

外国語でコミュニケーションをすることがどれくらい素晴らしいかを発見し、そして英語を学ぶやる気を引き起こしてください。最も大切なことは英語は単なる試験のためではなく、意思疎通するための手段であるということに気が付くことなのです。